

催し

「人生100年時代 暮らしの応援隊PR大作戦」パネル展

☎地域包括ケア推進課
☎046(235)4950

えびな在宅医療相談室・地域包括支援センター・生活支援コーディネーター・フレイルサポーターなどの活動内容を紹介します。

期7月6日(月)～17日(金)(閉庁日除く)。初日は11時から、最終日は15時まで
場市役所エントランスホール

第48回相模ささら踊り大会

☎教育総務課 ☎046(235)4925

国・県指定無形民俗文化財「相模のささら踊り」が一堂に集まります。市内からは「海老名ささら踊り保存会」が出演します。直接会場へ。

日7月8日(水)13時30分～16時 場IIMURO GLASS綾瀬市民スポーツセンター(綾瀬市深谷上3-6-1) 費無料

ひきこもり当事者のための居場所

☎生活支援課 ☎046(235)9015

何かをしても、しなくてもよい場所です。あなたの居場所を見つけてください。時間内の入退は自由。直接会場へ。詳細は、市ホームページをご覧ください。日7月17日(金)13時～16時 場総合福祉会館 費無料 駐車場の利用は有料です

普通救命講習ⅠⅡⅢ

☎警防課 ☎046(231)0932

◆普通救命講習Ⅰ

成人に対する心肺蘇生とAED(自動体外式除細動器)の使い方を学びます。

日8月6日(木)・23日(日) 時9時～12時

◆普通救命講習Ⅱ

普通救命講習Ⅰのほか、筆記試験・実技試験があります。

日8月20日(木) 時9時～13時

◆普通救命講習Ⅲ

乳児・小児に対する心肺蘇生とAEDの使い方を学びます。

日8月8日(土) 時9時～12時

※共通事項

場消防署本署 市内在住・在勤・在学の中学生以上
定先着20人 費無料
日7月7日(火)9時から、市ホームページで



ご寄付ありがとうございます
(敬称略・順不同)

◆交通安全対策事業へ

・海老名ドライバースクール
35万円

◆海老名市応援まごころ基金 (環境に関する分野)へ

・海老名市さつき研究会
1万7,400円

◆子どもの育成・教育の 充実に関する事業へ

・国際ソロプチミスト海老名
5万円

びなウェル健康教室レクチャークラス 「5人に1人は認知症の時代。 あなたはどうか備えますか？」

☎びなウェル
☎046(204)4560



ちょっとした物忘れから疾患の症状までを専門医が解説します。

日8月29日(土) 時13時～13時40分・13時50分～14時30分 場ビナガーデンズパーチ(めぐみ町3-1) 市内在住の18歳以上の方 定各回20人 講西山淳氏(トータルケアガーデン湘南海老名クリニック院長) 費無料

日7月1日(水)から、二次元コードで。(月)(水)(金)は13時～20時、(土)(日)(祝)は10時～20時に、電話または直接

びなウェルへも可。15日(水)締め切り 他応募多数の場合は抽選



労働講座「パート・有期雇用労働者の諸問題」

☎かながわ労働センター県央支所
☎046(296)7311 ☎046(222)5375

雇止めや無期転換、同一労働同一賃金ガイドラインの要点などを学びます。

日7月29日(水)・8月4日(火) 時14時30分～16時30分 場市役所会議室 定各回先着30人 講沼田雅之氏(法政大学法学部教授) 費無料 日電話またはファクスでかながわ労働センター県央支所へ。同センターホームページからも可

びなウェル健康教室エクササイズクラス 「ポッコリお腹を改善して、 尿漏れ改善・予防」

☎びなウェル
☎046(204)4560



骨盤底筋・股関節の変形を防ぐエクササイズをします。

日8月2日(日)11時～12時 場レブラントフィット24海老名(中央2-9-50)

市内在住の18歳以上の方 定25人 講新井雅美氏(産前産後Healthcare Lab代表・FEMSダイエットコーチ) 費無料

日7月1日(水)から、二次元コードで。(月)(水)(金)は13時～20時、(土)(日)(祝)は10時～20時に、電話または直接

びなウェルへも可。15日(水)締め切り 他応募多数の場合は抽選



びなウェル健康教室レクチャークラス 「なるほど納得！ 骨盤底筋のおはなし」

☎びなウェル ☎046(204)4560



基礎知識から鍛え続けるためのコツまで専門医が解説します。

日8月2日(日)10時～11時 場レブラントフィット24海老名(中央2-9-50)

市内在住の18歳以上の方 定25人 講大草 洋氏(海老名おおくさ泌尿器科クリニック院長) 費無料 日7月1日(水)から、二次元コードで。(月)(水)(金)は13時～20時、(土)(日)(祝)は10時～20時に、電話または直接

びなウェルへも可。15日(水)締め切り 他応募多数の場合は抽選



広報えびな 点字版・音声版

☎障がい福祉課 ☎046(235)4813

視覚障がいがある方に送ります。

募集

不登校の中学生のための進路相談会

☎教育支援センターえびりーぶ
☎046(234)8764

不登校を経験した生徒を受け入れている高等学校などの職員や在校生が、進学や進路の相談に応じます。

日7月26日(日) 時9時30分～12時・13時～15時30分 場市役所会議室 不登校の中学生と保護者 費無料 日電話で教育支援センターえびりーぶへ

ふるさと文化財ボランティア

☎教育総務課 ☎046(235)4925

文化財周辺の樹木の手入れや落ち葉掃除などをします。詳細は、教育総務課へ。

日毎月第1・3(木) 時10時～11時30分 場今福薬医門公園

|| 現在 ||



撮影場所



杉久保小学校校舎屋上から撮影



|| 昭和54(1979)年 ||

切り開いた自然林の一部を残して池やアスレチックなどを整備した「子どもの森」は、杉久保小学校の代名詞。木々がまばらだったグラウンド周りは、保護者や地域の人たちの手で植樹が行われ、豊かな自然を現在につないだ。遊びと学びと広がりテーマに、今も変わらず児童の心身を育む役割を担っている。

同小学校の開校は、昭和54(1979)年4月。有馬小学校や大谷小学校を学び舎にしていた杉久保や大谷、国分寺台方面の一部の児童が通学を開始した。開校当時の児童数は1007人。全校で25学級だった。

杉久保小学校の「子どもの森」



第44回
学校